

【別紙 2】

## 各種審議会等審議結果公表シート

会議の名称	第 2 回中津川市社会教育委員の会 (兼) 中津川市公民館運営審議会
開催日時	平成 28 年 2 月 24 日 (水) 19 時 00 分～21 時 00 分
開催場所	にぎわいプラザ B 1 ホール
出席者の 役職名	社会教育委員 (兼) 公民館運営審議会委員 16 名 欠席委員 4 名  事務局 文化スポーツ部長・文化スポーツ部次長・生涯学習スポーツ 課長・図書館長・図書館副館長・文化振興課長・鉱物博物館 長・生涯学習課長補佐・主任主査 公民館長 (中央・苗木・阿木 <sub>代理</sub> ・落合・山口・川上・坂下・ 加子母 <sub>代理</sub> ・付知・福岡)
話し合われた内容 (会議録又は審議 概要)	(次第) 1 会長挨拶 2 文化スポーツ部長挨拶 3 議題 (1) 平成 28 年度文化スポーツ部の方針と重点について (資料 1) (2) 平成 28 年度文化スポーツ部の主要事業について (資料 2) (3) 平成 28 年度各公民館の方針と重点について (資料 3) 4 閉会  1. 会長あいさつ 2. 文化スポーツ部長あいさつ ・「中津川市審議会等の会議の公開に関する指針」により、 本会議の公開を決定する。 3. 議題 (以降の進行は会長)  (1) 平成 28 年度中津川市文化スポーツ部の方針と重点及び (2) 平成 28 年度文化スポーツ部の主要事業について ・資料 1、2 により事務局から説明。 ・会長 質疑ありませんか。

・委員

p 8 の文化財保護審議会と各地区文化財保護員の会議が開催されていないのではないですか。

・事務局

文化財保護審議会は年に1～2回開催しております。各地区文化財保護員の会議等につきましては諸事情により開催できておりません。今後は各地区文化財保護員につきましても開催していきたいと考えております。

・委員

文化財保護の人材育成とありますが、まずは各地区文化財保護員の育成に取り組み、その後にボランティアの育成に取り組んでいただきたいと思います。

・委員

苗木公民館（苗木交流センター）が新しくなり、ボランティアの方々のおかげで、図書コーナーも充実してきました。p 2 に雑誌スポンサー制度の拡大とあります。地域の公民館図書室などにありますか、p 3 の明治座の木札購入によるサポート活動状況、p 5 の公民館指定管理についての動きの3点についてお聞かせください。

・事務局

雑誌スポンサー制度は現在中央図書館だけです。地域にも拡大を図っていきたく考えています。明治座については、平均年間1万人の方の協力があります。その寄附も合わせて今年度9月に改修工事が完了しました。明治座は維持管理がかかるため今後も継続してお願いしていきます。公民館の指定管理については28年度に一部業務委託を福岡公民館で実施する予定です。

・委員

苗木公民館図書コーナーは中央図書館の働きもあり、すごく良くなっていますが、坂本公民館は施設が古いこともあります。図書コーナーで読書をする環境にはないようで残念です。坂本にも力を入れて頂けないですか。

・事務局

現在は司書の巡回、図書の配本など行っておりますが、苗木の図書コーナーは地域ボランティアの力によるところが大きく、坂本についても公民館の協力が大きく得られないとなかなか進まない面がございます。地域の人々と一緒になって作っていただければありがたいです。

・委員

市の努力により学校図書館が充実し、また図書館の学校への配本サービスなどご尽力いただいておりますが、学校図書館司書と司書との連携や、学校の読み聞かせ等のボランティアと図書館ボラン

ティアの連携についてお聞かせください。

・事務局

図書館側からの情報提供や、図書館ボランティア育成講座を利用して学校でのボランティア活動に活かしているという事例はあります。また、学校図書館司書の集まりにお邪魔して話を伺ったり、イベントでご協力をいただいたり、またはがきコンクールや調べる学習コンクールでの協力など連携して進めている所もあります。一步一步着実に連携が進んでいます。

・委員

老人会で役をしておりますが、8万人のヘルスアップや高齢者の健康寿命を延ばすことが言われていますが、高齢者の生涯学習・生涯スポーツを取り上げたらどうですか。

・事務局

高齢者に特化した項目として挙げてはおりませんが、各事業の中で取り組んでおりますのでよろしくお願いします。

・委員

地域には様々なサークルが活動としているわけですが、あまり他のサークルを知る機会はありません。知ることによって新たな連携が生まれたりすると思うのですが、p5の地域間交流についてお聞かせください。

・事務局

従来は公民館まつりや公民館発表会などが中心でサークル同士の交流会は少なかったが、数年前からモデル的に地域づくり団体の交流会を始めたところです。

・委員

p5の子ども金メダル事業の授与の基準について教えてください。

・事務局

スポーツ、文化の二部門についてそれぞれ基準があり選定委員会で選ばれます。例えば県大会で優勝するなど、そうした基準により授与しています。

・委員

夢の教室事業では多くの子どもたちが関わり印象深い事業となっておりますが、子ども金メダル事業については一部の子は「毎年もらっている」「もういない」などの声を聴くことがあります。このメダルをもらうことで「誇り」と「がんばり」が引き出させるようなものにしていくことも必要かなと。

・事務局

金メダルの重みについて考える時期であると考えていますので検討していきます。

・委員

質問ではありませんが、予算が厳しい中で補助金や交付金が削減され、学校の博物館見学などの課外活動が実施できなくなっています。子どもへの投資は将来のためでもあり、ご配慮願いたいです。

・委員

昨年度と比べて来年度の予算の増減はどうか。

・事務局

文化スポーツ部としましてはH27年度と比べH28年度は増加しています。これは、事業の選択と集中という方針の中で、今回当部の事業が認められ増加したわけですが、継続的な事業は若干減少しています。知恵を絞り事業の成果をあげるよう工夫していきたい。

・会長

この(1)(2)について異議はありませんか。ないようですので了承します。

(3)平成28年度各公民館の方針と重点について

・資料3により事務局から説明。

・会長

質疑ありませんか。

・委員

新しくなった苗木公民館ですが、今の利用状況と何か変化した点がありますか。

・事務局

図書コーナーの利用者が格段に増えたことと、それにもない貸出冊子数が飛躍的に増加していることです。また、オープニングイベント等があった1月は利用者数が激増しています。ホールの利用者数は伸びていません。使用料の増加等の影響もあると思います。利用者も新しくなって良かったと思っている反面、料金増が残念であるという声も聞きます。

・委員

公民館の指定管理を進めるに当たり、地域で不公平な扱いが起こらないよう取り扱ってください。

・事務局

順次受入体制が整った地域から指定管理制度の導入を進めていく予定にしておりますが、バラツキのない対応をしていきたいと考えています。

・委員

現在各公民館地区の全部から社会教育委員等が選出されていないようですが、すべての地域から選出することはできないでしょう

	<p>か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局 定員もあり、困難でございますが、各公民館地区にある公民館運営委員会の交流会なども検討していきたいと考えています。</li> <li>・会長 この（３）について異議がありませんか。ないようですので了承します。</li> </ul> <p>以上で議題が終了しました。これをもちまして本会は終了します。 以上</p>
会議資料	(添付ファイル) 資料 1・2・3
次回開催予定日時	平成 28 年 6 月
次回開催予定場所	にぎわいプラザ B-1 ホール
所管部課	生涯学習スポーツ課